

# 杜の音

mori-note  
since 2019

Vol.6  
Jan. - Mar.  
2021

## 杜の音 [mori-note]

allobuという杜の中で響く音、  
物語を語っていくノート  
という意味がこめられています。



## Contents

## #Special!

身近な場所で全国レベルのアートを体感  
アローブで“本物”に触れる贅沢を

#report:  
「虹の魔法使いミハルンと白い魔女黒い魔女」の撮影舞台裏

#掘り下げ。  
テルミン

#Coffee Break♪

おうちでカフェ井いかがですか?

#Information!

「絵馬かけコーナー」

「境界のかたち 現代美術 in 大府」

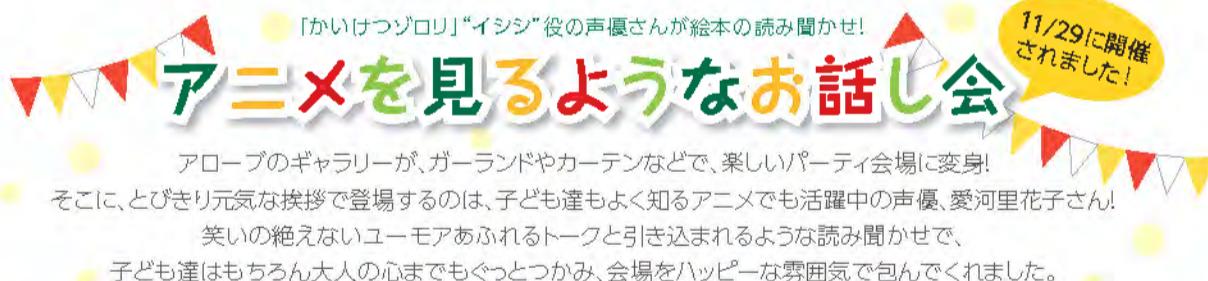
「カルチャーフェスティバル2021」



## 身近な場所で全国レベルのアートを体感 アローブで“本物”に触れる贅沢を

実はアローブで開催されるイベントには、全国を舞台に活躍するアーティストが、多数登場しているのをご存知でしょうか。今年も身近な場所で「本物」に触れ、親子で心が豊かになるような贅沢な時間を過ごしてみてはいかがですか?

今や「なりたい職業」の上位にランクインする「声優」さん。憧れているお子さんも多いのでは? 昨年の11月には、アニメでおなじみの人気声優愛河里花子さんがアローブに来てくれました。また2月には、命をテーマにした「おじんの朗読劇」を開催。全国各地で感動を呼んでいる待望の新作です。



3部に分けて開催されたお話し会。それぞれの対象年齢に合わせて愛河さん自ら選んだ絵本を5~7冊読んでくれました。登場人物に合わせて声を変えるその表現力と迫力は、まさにアニメを見ているかのよう!お話しの合間に挟まれるちょっとしたユーモアや、コミカルな動きで、子どもゴロゴロもキャッチして飽きさせません! 45分という長時間を感じさせない楽しく笑顔溢れるひとときとなりました。

2021  
2/11  
<木・祝>

## 人恋し岳 人酔い村 イノシシと権爺九十才 命

チケット  
好評発売中!  
チケット入手は裏面の  
「イベント申込方法」をご確認ください。



名古屋出身、全国で子ども達に向けて朗読会を公演する“おじん”こと鬼頭隆さんが、自作童話を魂を込めて朗読する迫真的朗読会です。今回のお話は、イノシシと九十歳の権爺の生涯をモチーフに、人と人との共生・生きる命を描いた物語。他者を思いやる心を持ちながら懸命に生きる権爺の姿を通して、命とは何か?愛とは何か?生きるとは何か?を問いかけます。

お二人の優しく強く、情熱あふれる朗読と弾き語りに、私は長年感動し、魅了され続けてまいりました。お二人の公演は、大府市内だけではなく、これまで数多くの小中学校で開催されており、今回は「こもれびホール」という恰好の舞台で、また一段と、渾身の力を振り絞っての公演となります。

皆さま、どうぞご期待ください!



大府市教育長  
宮島 年夫

## Profile



第4回中日教育賞受賞、中日文化センターにて15年間創作朗読教室の講師を勤める。長年「おじんの童話会」と題し、自作童話の朗読公演を全国各地で開催。30年間で1000回以上公演。創作童話は1000編以上。日本児童文芸家協会会員。



愛知県芸術劇場にて、毎年、「ピアノ弾き語りコンサート」を開催。単独コンサートを各地にて開催。ぎふ中日文化センターなどで、ピアニスト、シンガーソングライター、心で唄う合唱指導などにあたる。

鬼頭 瑞希

